

# 飯高タイムズ 183

ホームページはこちら ⇒ <http://www.ishikawa-c.ed.jp/~iidaxh/>

石川 飯田高校

で検索 🔍

## 悲願達成

### 男女ウエイトリフティング部 全国制覇！！



年度 全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング部  
第66回 全国高等学校ウエイトリフティング部



全国高等学校総合体育大会 7/31~8/2 in 沖縄県糸満市  
 団体 **優勝** 山下立真・稲實勇汰・福田歩・宮下一樹  
 個人 67kg 級**優勝** 山下立真 73kg 級 4位 稲實勇汰 81kg 級**優勝** 宮下一樹

全国高等学校女子選手権大会 7/19~21 in 長野県松本市  
 団体 **優勝** 中島史稀・山下笑佳・白坂晏理・中島一馨  
 個人 49kg 級**優勝** 山下笑佳 76kg 級 5位 白坂晏理 +76kg 級**優勝** 中島一馨

## 体験入学 ～中学生のみなさん、飯高へおいでよ～

8月1日に体験入学を実施しました。今年度は、8つの中学校から143名の中学3年生が参加しました。

受付の時はやや緊張ぎみだったものの、全体会で吹奏楽部の歓迎演奏と運動部の校歌を聞くと少し表情に余裕がたよように見られました。その後中学校ごとに分かれ、在校生が飯田高校の紹介をおこない、授業の特徴、主な進路先などを分かりやすく説明しました。

学校紹介が終わると今度は模擬授業です。30分と短い授業時間でしたが、とにかく中学生の授業中の笑顔が印象的でした。高校で学ぶ内容の一端を理解してくれたと思います。

ラストは部活動体験です。当日は気温も高く体調不良が懸念されましたが、ひとりも体調不良者を出すことなく、楽しく部活動に取り組みました。

さいごに、参加してくれた中学校3年生のみなさん。体験入学への参加ありがとうございました。飯田高校はみなさんを待ってます!!



## 2年総合学科インターンシップ



7月22日から31日にかけての3日間、珠洲市・能登町内での事業所へインターンシップ（短期企業実習）を実施しました。これは、企業で実習を通して「働く」ことについて理解を深め、望ましい労働観や職業観を育成することを目的としています。また、普段の学校生活では同年代の生徒との関わりしかない高校生が、挨拶や身だしなみ・言葉遣いの大切さを考え、社会的マナーやコミュニケーション能力を身に付けることもできると考えています。

今年度は地元18事業所の協力を得て、31名が貴重な体験をさせていただきました。実習終了後、生徒からは「社会に出たときは、挨拶・人間関係がすごく大切になる」「自分の知らなかった仕事について知るきっかけになったので良かった」「インターンシップを通して体験した仕事に興味を持つことが出来た」「自分自身を成長させることができ、進路を深く考えるいい機会になった」「仕事の大変さを実感するとともに、親へ日頃の感謝をしたい」といった前向きな感想を話す生徒が多かったことは何よりの収穫です。

この体験を踏まえて、これからの自分の進路を真剣に考え、今後社会人として活躍してくれる人材になることを期待しています。

## 飯田高等学校同窓会総会のご報告

8月16日(金)14時より珠洲商工会議所にて、令和元年度飯田高等学校同窓会総会を開催いたしました。前日までの台風で天候が心配されましたが、泉谷市長、多田教育長を始め、東京支部の同窓生の方々にもご参加いただき、盛大に開催することができました。総会では、役員改選が行われ、会長には川元信勝氏、監事には多田進郎氏と関山裕子氏が選任され、副会長・幹事長・幹事・評議員が新会長より委嘱されました。講演会では、日本ウエイトリフティング協会 強化本部長の菊田三代治氏(高24回卒)を講師としてお招きし、「ウエイトリフティングを発信して38年目の今」と題して、高校時代の話や今後のウエイトリフティングとの関わりについて、お話していただきました。また懇親会では、高校生を含む馬縹太鼓の皆様をお招きし、力強い演奏を披露していただきました。参加者同士、近況や学生時代の話に花を咲かせた温かい交流の会となりました。



## ガーナでの短期留学を経験して



3年B組 浦 杏寿

私は、トビタテ!留学 JAPAN という文部科学省主催の奨学金制度に合格し、高校生コース国際ボランティア分野第5期日本代表留学生として、ガーナ共和国で3週間医療ボランティアをしました。

ガーナでは、地域や学校に出向いて無料の診療所を開くコミュニティーアウトリーチや学校でのマラリアとコレラについてのヘルストーク、ハンセン病キャンプでの傷の手当て、病院研修などをしました。

今回の留学で、途上国の医療や学校、人々の暮らしの様子を自分の目で見て体験し、人々の思いを知り、日本ではできないような医療活動を通して、途上国の”今”を知ることができました。この留学での学びや経験を私の夢への強力なバネとし、これからも夢に向かって様々なことに挑戦し、突き進んでいきたいです。



# 学科改編について ～総合学科の募集停止～

校長 佐道 正春

先日発行しました「学校だより」にも載せましたが、この度、総合学科の学科改編が発表されました。総合学科は珠洲実業高校と統合された平成20年度に新設され、当初は2学級4系列でスタートしました。系列は工業2系列（住居デザイン、システム情報）、商業2系列（総合ビジネス、情報ビジネス）の4系列でした。平成24年度入学生からは1学級減となり、工業1（システム情報）商業1（総合ビジネス）の2系列となり、更に27年度入学生からは工業の系列を閉講し、商業2系列（地域ビジネス、会計ビジネス）と変遷してきました。



↑ 総合学科ガイド実習のようす  
(狼煙町にて)

12年間にわたり実学に重点を置き特色ある教育活動を展開してきた総合学科が来年度より募集を停止することになり、普通科のビジネスコースに改編されます。本来、総合学科とは、多くの選択科目から自分の進路目標や興味に応じて学びたい科目を選択するのが最大の特徴であり、普通科、専門学科とは別の第3の学科として平成6年度に全国でスタートしました。1クラス40名定員ではその特徴を生かすことが困難な状況でしたので、現実的な改編と言えます。よって令和2年度より、本校の募集定員は普通科3クラス（うち1クラスがビジネスコース）となります。

普通科ビジネスコースのカリキュラムについては、今後学校はもとより地域や中学生の要望も取り入れながら検討を重ねてまいります。本校106年の歴史を見ても、普通科の他に農業科、商業科、家庭科が併設された時代もあり、定時制の宝立分校もありました。そんな学科改編の歴史を繰り返しながら現在を迎えています。まさに時代の要請に応じた改編が繰り返されてきたと言えます。そして今回の改編です。改元の年、令和元年に行われる改編をチャンスと捉えて前向きな発想で一步前進したいと思えます。

## 中国の国立大学生との交流

8月6日、中国の国立延辺大学の学生一行が本校を訪れ、6名の本校生徒と交流しました。李さん(左)は獣医学、冷さん(左2人目)と龍(中央)さんは国際経済学を学ぶ学生でいずれも第一



外国語として日本語を選択しているため、意思疎通もスムーズでした。小西豊治教授(右端)が中国の大学制度や地理について説明した後、お互いに「お土産」を交換。その後は中国の文化や国際政治、ハリウッド映画や日本のアイドルを話題に会話を弾ませました。

一行は、7月31日～8月11日の日程で日本語能力の向上と日本の生活文化を体験するため来日。珠洲では宝立七夕キリコ祭りや能登の伝統芸能を楽しみました。民宿での宿泊や畳の上での生活、海水浴や冷たい飲み物といったわれわれが当たり前前に感じている習慣もとても貴重に感じていたようです。

小西先生は第19回卒の飯高OB。現在は中国の国立大学で「日本史」を教える大学教授です。自分の進路や生き方選択を、今より広い視野でとらえることができれば、私たちの進む道は大きく遠くまで広がって、これまでと違った風景が見えてくるのかも知れません。

## 9月行事予定

日	曜日	行 事
1	日	飯高祭 第2日
2	月	8月31日(土)の代休
3	火	2学期始業式 進路アンケート 課題テスト① 表彰伝達式 新入大会前期壮行式
4	水	課題テスト② 就職模擬面接(外部)
5	木	民間出願開始 入試説明会(3年)
6	金	コース・科目選択希望〆切
7	土	入試説明会(3年保護者) 看護模試
8	日	全商英語検定
9	月	中間服更衣(～9/30)
10	火	蛸島地区祭礼巡視
11	水	就職模擬面接(内部)
12	木	新入大会前期(～15日) 非行防止教室(2年)
13	金	頭髪服装検査⑤
14	土	進駿マーク模試(～15日、3年普)
16	月	民間就職試験開始
20	金	自転車乗車マナー一斉指導
21	土	土曜スクール 全経社会人常識マナー検定
22	日	全商情報処理検定
24	火	デコ立て(午後) 第1回学校評議委員会、学校関係者評価委員会
25	水	体育祭、野々江地区祭礼巡視
26	木	9月1日(日)の代休
27	金	体育祭予備日 後期生徒会役員選挙告示
30	月	2学期中間考査発表 部活動中止期間(～9日)